

ごみの出し方講座

今回のごみの出し方講座では、指定のごみ袋（もえるごみ・金類）で間違いの多い事例の正しい分け方・出し方を紹介します。引き続き分別の徹底にご協力をよろしくお願いします。

ごみの出し方
ガイドQR



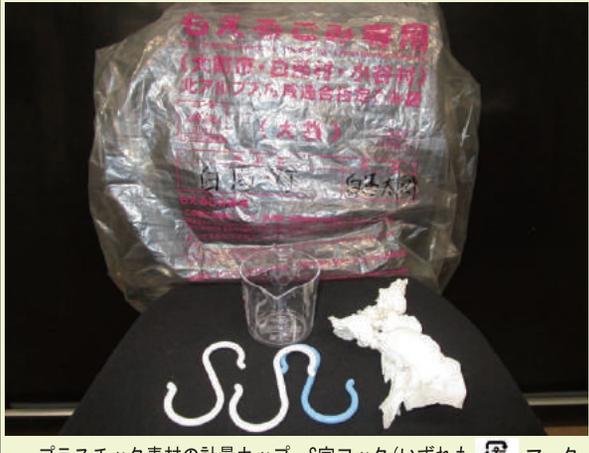
How to dispose
of garbage QR



もえるごみ専用袋の中にリサイクル物（ ペットボトル、 プラスチック製容器包装）が混入。



ペットボトルは、中を洗い、**透明袋**に入れて出してください。
・リングはそのままOK
・ラベルは表示ごとに分別
・キャップは プラスチック製容器包装へ



プラスチック素材の計量カップ、S字フック（いずれも マークなし）、ちり紙などがもえるごみとなります。もえるごみ専用袋に入れて地区名、氏名を記入して出してください。もえるごみは分別の徹底により減量化につながります。



マークのついている物はプラスチック製容器包装として中を洗い乾かして、**透明袋**に入れて出してください。

そのほかに間違ってお出されるごみの例

～色ごとに分けられていないガラスびん～



- ・キャップ、アルミカバーをとる
- ・中をしっかりと洗う
- ・無色透明、茶色、その他びんに分ける
- ・分けたびんをそれぞれ別の透明袋に入れて出す

～洗わずに出されたアルミ缶～



中を水で注いでから出しましょう。このままではカビの原因となり、リサイクルできません。

～金属蓋、アルミカバーを付けたまま出されたびん～



金属の蓋、アルミカバーは金属ごみへ、コルクの蓋は可燃ごみで出してください。



金属類専用袋の中に、ガラスくず・陶磁器くずとリサイクル物の アルミ缶が混入。



ガラスくず、陶磁器くずは**透明袋**に入れて出してください。また、リサイクルできるガラスびんは入れないでください。



やかん、なべ、 スチール缶、お菓子缶などは金属類専用袋に入れて出してください。袋には地区名、氏名を記入してください。



アルミ缶は、中を洗いアルミ缶のみでまとめて**透明袋**に入れて出してください。

～お問い合わせ～

白馬村役場 住民課 環境衛生係
tel 0261-85-0715
fax 0261-72-7001
mail jumin@vill.hakuba.lg.jp



100円ショップやインターネット販売で購入することができる分別はさみ・分別カッターです。アルミカバー、ラベル等を簡単に外せます。